

2 指導者及び支援者の育成

障がい者スポーツの普及のためには、指導者及び支援者の育成は不可欠です。

そこで、さん・さんプラザでは、指導者や支援者育成のための講習会を行っています。

障がいと障がい者スポーツについて学ぶ『障がい者スポーツ講座』、競技の審判やルールなどを詳しく学ぶ『競技別講座』、テーマに沿って講義・実技を行う『スキルアップ講座』を実施しています。



プールでの体験中

障がいや競技について学びます。



「障がい者水泳」をテーマに、講義では、障がいの特性・クラス分け・ルール等について学び、実技では、障がいの疑似体験をしながら泳ぐ等、障がい者水泳の体験をしていただきました。

3 障がい者スポーツへの関心を高める

主な事業としては、特別支援学校や特別支援学級等に、指導者を派遣して障がい者スポーツの指導を行う『パラプロジェクト事業』や、さん・さんプラザで様々な障がい者スポーツが体験できる『スポーツフェスタ』などがあります。

今年度は、主催事業のスポーツ大会に健常者の方も参加できる種目を取り入れ、大会に参加する中で障がい者スポーツのおもしろさ等を理解していただき、関心を高めてもらう取り組みを計画しています。



車いすバドミントン

ウィルチェアラグビー



「スポーツフェスタ」での車いすバドミントンとウィルチェアラグビーの体験の様子